

剣道三段以下審査会の申込書記入方法について（お願い）

日立地区剣道連盟 事務局

申込書の記入に不備が多く見られ、審査準備に支障が出ています。各団体の申込責任者が受審者に確認した上、記入漏れのないよう正確に記載事項を記入していただきますようお願い申し上げます。

「申込書の記入の不備」とは、以下のようなものです。

- (1) 正会員登録欄が未記入になっている。
(尚、会員登録が[有]の場合、令和6年度の会員である事を再度ご確認ください。)
⇒ 確認が取れるまで、正会員登録証の発行ができません、
- (2) 受審段位の漢数字表記が「二」「弐」、「三」「参」など統一されていない。
⇒ 「初」「二」「三」の表記でお願いします。
- (3) 生年月日が元号表記（「平成23年」など）と西暦表記（「2011年」など）と混在していて、統一されていない。
⇒ 「平成23. 5. 22」のように、元号表記で記入して下さい。
⇒ 性別と生年月日で、受審番号を決定しますので、正確に記入して下さい。
- (4) 年齢の欄が注意書きに「初段受審者は、受審日に満13歳以上であること」とあるにもかかわらず誤っている。
- (5) 所属学校名・学年を明記せず、「学生」などと記入している。
⇒ 学生の場合は、学校名・学年を必ず明記して下さい。
- (6) 現有段・級・受領年月日が、まったく記入されていないか、誤って記入されている。
また、年のみや年月のみしか記入されていない、
⇒ 「令和5. 6. 25」のように、年月日まで記入して下さい。
- (7) 県外で現有段を、受領したことが明らかであるにもかかわらず、証書の写しなどが添付されていない。
- (8) 住所の郵便番号が、記入されていないか誤って記入されている。
⇒ 住所入力には、郵便番号による自動入力で行っています。郵便番号の記入漏れや誤りは、名簿作成作業上大きな負担になっています。
お手数でも、申込責任者が確認の上、お申込み下さいますようお願いいたします。
- (9) 電話番号欄に、所属校の代表の電話番号が記入されている。
- (10) 一人の受審者が、学校と道場の両方から、申し込みを行っている。
⇒ 受審者の確認、名簿や会計書類の変更、返金処理など多大な負担を被っています。
二重申し込みにならないよう、受審者に周知徹底をお願いいたします。
- (11) 振替用紙の記載欄には、受審段位毎に、人数と金額内訳および会員登録費用と合計金額を記載下さい。尚、申込書記載と必ず一致する事をご確認ください。

